

第28回 山形県少年柔道大会要項

1. 目的 柔道の基本技能を正しく修得し心身共に健康で本県はもとより、わが国の将来を
になう小学生児童を育成するとともに、相互の親睦を図ることを目的とする。
2. 主催 山形県柔道連盟
3. 後援 山形県 山形県教育委員会 (財)山形県体育協会 山形県スポーツ少年団
(社)山形県防犯協会連合会 (社)山形県接骨師会 山形市 山形市教育委員会
山形市体育協会 山形新聞社 山形放送(株) 山形テレビ(株) テレビユー山形(株)
さくらんぼテレビ(株)
4. 日時 平成22年2月28日(日) 午前9時30分開会
5. 会場 山形県体育館主競技場(山形市霞城町1番2号 霞城公園内 TEL 023-644-5656)
6. 参加資格 ○出場チームは、全日本柔道連盟に団体登録をしていること。また選手はその団体
から登録をしていること。参加チームの監督は、全日本柔道連盟に指導者登録
をしていること。
○選手は4・5年生の男・女児童とする。但し4年生の補充として3年生を
もって充てることもできる。**学年は、今年度の学年。**
7. チーム編成 団又は道場単位とし混成チームは認めない、各所属1チームとする。
○監督1名、選手5名、補欠2名とする。
○選手の編成は大将、副将、中堅は5年生、次鋒、先鋒は4年生又は3年生とし、
学年順に配列する。ただし、下学年の児童が上学年の児童の位置に出場する
ことができる。同学年の内は「体重順」に配列すること。又、オーダーに空欄
が生じた場合は大将から後詰めとする。
○選手(補欠)の申込提出後の変更は原則として一切認めない。
ただし、突発的事故(負傷、病気等)止む得ない事態が発生した場合は、
2月27日午前10時まで理由書をそえて大会事務局に変更届をすること。それ
以後の変更は、一切認めない。
8. 試合方法 ○予選リーグ及び決勝トーナメント法とする。なお、各予選リーグからそれぞれ
1チームが決勝トーナメントに進出。
○各チーム5名の点取り対抗戦とし、試合毎のオーダー変更は認めない。
○勝敗決定の方法は、次のとおりとする。
(1) チーム間の勝敗決定方法は次の順序による。
ア 勝者数の多いチーム
イ 「一本勝ち」の多いチーム
ウ 「技あり勝ち(優勢勝ち)」の多いチーム
エ 同率の場合は、負数の内容で優劣を決する。
オ 以上でも同内容の場合は、リーグ戦では引き分けとし、トーナメント戦
においては代表戦1回を行い優劣を決する。(第40条(3) 適用)
(2) リーグ戦におけるチームの順位決定方法は、次の順序による。
ア 勝ち数の多いチーム
イ 勝者数の多いチーム
ウ 「一本勝ち」の多いチーム
エ 「技あり勝ち」の多いチーム

(3) リーグ戦で、トーナメント戦進出のかかるチームが同率の場合代表戦を1回行い、優劣を決する。(第40条(3) 摘用)

(4) 代表戦は、当該試合に出場した選手の中から選出するものとする。

9. 審判規定 ○講道館柔道試合規定・少年規定による。
○試合時間はすべて2分(代表戦も含む)とする。
○判定基準は規程第40条第2項を適用する。「有効」又は「注意」があったとき
但し、代表戦は同条第3項を適用し、判定により必ず勝敗を決する。
10. 表彰 ○表彰は、優勝、準優勝、第3位(2チーム)とし、参加者全員に参加賞を授与する。
○優勝チームは、5月5日の全国少年柔道大会出場権を得る。全国大会に選考されたチームで全日本柔道少年団に登録していない場合は必ず登録をすること。
○本大会において選手・監督はもとより応援者の態度等を総合して柔道ルネッサンス活動の模範となる2チームに対し、「柔道ルネッサンス賞」を授与する。
11. 申し込み 別紙所定の申し込み用紙に必要事項を記入し、大会事務局に郵送で申し込むこと。
(大会事務局) 〒990-2461
山形市南館1-4-10 小林 繁 男
TEL 023-644-6275
☆締切り 平成22年2月10日(水) 午後4時必着。
12. 参加料 5,000円 申し込み時に同封すること。
13. 組合わせ 予選リーグについては大会事務局で抽選によって決め、決勝トーナメント戦は予選リーグ終了時に抽選で決める。
14. 安全管理 ○選手はスポーツ安全協会障害保険に加入していること。
○救護係として山形県接骨師会山形支部会員を配置して万が一の事故発生に備える。
15. その他 ○選手受付は、午前8時30分より会場入口で行う。
○審判、監督会議は、午前8時50分より体育館会議室で行う。
○ゼッケン(所属チーム名と名字入り)を、柔道衣に着用して試合すること。
初めからゼッケンを取り付けない選手は、出場できない。
(書体は太いゴシック体、または明朝体で男子は黒色、女子は濃赤色。)

山形県柔道連盟ホームページ <http://www.JUDOyamagata.com>

【お願い】

本大会は、身体的にも精神的にも発達途上の小学校児童の大会であることを常に念頭におかれて、特に危険防止について考慮されたい。また、礼法を正しく行わせることはもとより、姿勢組み方等についてもご配慮・ご指導をお願いしたい。